



コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

News Release

【各 位】

2018年10月31日

コカ・コーラ ボトラーズジャパン

本郷工場の移転と2020年春の再稼働を決定

平成30年7月豪雨で被災した本郷工場を三原市内で移転再開

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 吉松 民雄 以下当社）は、平成30年7月豪雨で被災し操業を停止していた本郷工場（広島県三原市下北方）を、同市内に移転し、三原工場（仮称）として2020年春に稼働を再開する予定を発表しました。当社は、新工場の移転先として工場用地（広島県三原市沼田西町惣定、シャープ株式会社三原事業所跡地）をシャープ株式会社より取得しました。年内に工事に着手し、2020年春にPETボトル製品製造設備 2ラインで稼働開始を目指します。

1都2府35県を事業エリアとするコカ・コーラ ボトラーズジャパンは、平成30年7月豪雨被害で喪失した中国エリアの製造能力の回復と、全国的に急成長するアセプティック（無菌充填）PET製品の需要に対応した製造能力の強化を優先度の高い課題と認識しており、製造能力の拡張を進めています。

本郷工場の移転により、早期に中国エリアでの製造を再開し、お客さまとお得意さまへの安定した製品供給体制の確立を目指します。また、引き続き三原市内に拠点を置くことで、これまで築いてきた地域社会との関係を維持発展させ、当社の経営原理である「地域密着」と「顧客起点」に基づいた事業活動を推進してまいります。